



学校だより

平成31年度 第3号

令和元年6月3日発行

東京都立王子特別支援学校長

下島 啓道

「一つの学校」

小・中学部 副校長 佐藤 亜紀子

大型連休が過ぎ、校外学習や移動教室、修学旅行等の学校行事が始まりました。日頃の授業で学んだことを実際の場面で活用する重要な機会です。当日までの事前学習や旅行後の事後学習を含め、児童・生徒が多面的に楽しく学んでいます。

さて、特別支援学校では中学部から作業学習を行います。中学1年生から週1日、午前中に2時間・午後に1時間しっかり取り組み、中学部では主として作業室内で紙工、食品加工、事務・リサイクル等を行っています。高等部になると学ぶ時間数も週に2日に増えます。紙工、革工、農園芸、食品加工、事務サービス、リサイクル、クリーン（除菌清掃）、洗濯等活動内容も多岐にわたり、場所も学校施設全体へと広がります。また、校外の施設で活動することもあります。最初のうちこそ、清掃したり、物品を運んだりしている作業学習中の高校生の姿を小学生や中学生が見て「どうして小学校にいるんだろう」と思っている姿もありましたが、何度も目にしたり挨拶をしたりしているうちに、今度は「あいうお姉さんみたいになりたい」「格好いい高校生になりたい」という気持ちも芽生えはじめました。今年度から小・中学部と高等部が一つになったことで得られた、うれしい成長です。



「学校生活支援シート」

コーディネーター 松本 貴子

今月号では、先月の家庭訪問や個別面談の時に保護者の方と確認しました「学校生活支援シート及び学校生活支援ファイル」についてお話をします。「学校生活支援シート（以前は個別の教育支援計画と言われていました）」は、学校のみならず学校以外のお子様方を取り巻く関係支援機関で共通に確認しておきたい課題や目標、支援方法等を示し、引継ぎのツールとして有効活用していくものです。新しく福祉サービスを利用する場合でも、今まではお話をして伝えていたことも「学校生活支援シート」を見せるだけで共通理解できるというメリットもあります。引継ぎのツールとしての役割とともに、もう1点「学校生活支援ファイル」を作成することで、お子様の成長記録となるという面もあります。以前、勤務していた学校で「学校生活支援ファイルを作成しましょう」という話を全校保護者会でしたことがあります。その後、中学部の保護者の方が「さっそくファイルを作ってみました。学校生活支援シートだけでなく個別指導計画や通知表、お薬の記録・・・などもファイルをしました。いつも一緒にいるとなかなか子どもの成長を感じる機会がなかったのですが、ファイルを作りながらゆっくりでも少しずつ成長していることを改めて感じることができました」と伝えてくださいました。また、昨年度、関係支援機関向けの学校評価を行った際には、「学校生活支援シート」があるのならばぜひ支援の参考にしたいというご意見もありました。ぜひご家庭にお渡ししています「学校生活支援シート」や「学校生活支援ファイル」をお子様方の理解者を増やしていくためにも活用していただければと思っています。何かご心配なことや相談したいことがありましたら、コーディネーターにご相談ください。

「校外学習」

小学部主幹 大場 崇博

5月23日木曜日に3年生が城北交通公園に行ってきました。当日は、遠足日和の快晴で気持ちよく出発することができました。

まず、新板橋駅から蓮根駅までは、都営三田線に乗って蓮根駅まで行きました。電車好きな児童は、電車がホームに到着するととても嬉しそうな表情をしていました。電車の中では、マナーに気を付けて乗車することができました。公園では、遊具を使ってたくさん遊ぶことができました。たくさん遊んだ後は、待ちに待ったお弁当の時間です。みんなたくさん遊んだ後なので、お腹もすいた様子で、しっかりたくさん食べることができました。



「ALT・修学旅行」

中学部主幹 湊 映子

5月からALTの先生をお迎えし、外国語の授業が始まりました。初めて会う先生に、生徒たちはドキドキ、わくわくしながら授業に臨みました。歌を交えながら、明るく楽しい雰囲気の中で授業が進み、外国語に親しむことができました。2020年オリンピック・パラリンピックに向けて外国語や外国の文化に触れる機会を作りたいと思います。

5月29日(水)～31日(金)、3年生が大阪修学旅行に行ってきました。ユニバーサルスタジオジャパンと大阪城天守閣です。事前学習では、大阪の食べ物や地理、言葉等の調べ学習を行い、出発式で発表してくれました。生徒たちが楽しみにしていた修学旅行。期待をもって参加し、楽しい思い出をつくることができました。



「スポーツ集会」

高等部主幹 土屋 武

5月24日(金)、今年も滝野川体育館で高等部のスポーツ集会を行いました。開会式を経て、徒競走から競技スタート。真剣な表情での取り組みはもちろん、学年が上がるにつれ、“走り”に迫力を感じました。続く競技ハンドボール投げでは30mを越す記録も生まれました。和やかムードの「東京オリンピック音頭」を間に入れての学年競技。各学年、工夫を凝らした競技内容に、生徒のガンバリが目立ただけでなく、同じチームの仲間を応援する声がとても印象的でした。そして最後の演目「南中ソーラン」でスポーツ集会も最高潮！体育館に響く「どっこいっしょ！」の掛け声、音楽に合わせた生徒たちの力強い動きは“さすが高校生”と思わせる見事な内容でした。生徒一人一人の表情にも達成感も多く見られ、日ごろの学習の様子をご覧にいただけたかと思います。

平日にも関わらず、多くの方々にご参観いただき、ありがとうございました。

部活動報告 ☆彡

スポーツ男子部球技：障害者スポーツ大会 バasketボール Aチーム・優勝 Bチーム4位

陸上部：東京都障害者スポーツ大会 暑い中、各自の競技で日ごろの練習の成果を発揮し頑張りました！